研究発表Ⅰ　　「対話」で深める歯科保健教育

生涯にわたって健康に生きるための能力を育む教育の推進
～コミュニケーションを通して～

歯科保健



対話
コミュニケーション

大垣市養護教諭部会


そだてよう
みつめる目
しらべる心


まえばは どこかな？
おとなの は
前ばの 永久歯をみがこう
こどもの は
おとなの は
えいきゅうし
大きい
うすいきいろ
でこぼこ
どんな かたちかな？
シャベルみたい




フッ化物洗口


2026/06/11




保健委員会で、
1・2年生の皆さんに
"はみがきがんばって"
の気持ちをこめて、
絵本の読み聞かせを
行いました。
むし歯になりやすいところは？
歯と歯の間
歯のうら
歯と歯肉の間
お歯のみぞ
でこぼこのところ
むし歯のしくみ
はみがき絵本
2年生








団対抗!!
歯と口の健康づくり大会
白牙明眸





とってもはみがきが難しい時期。
おうちの人の仕上げがあれば、笑人の芳を借りて、
最後の仕上げをしてもらおう。

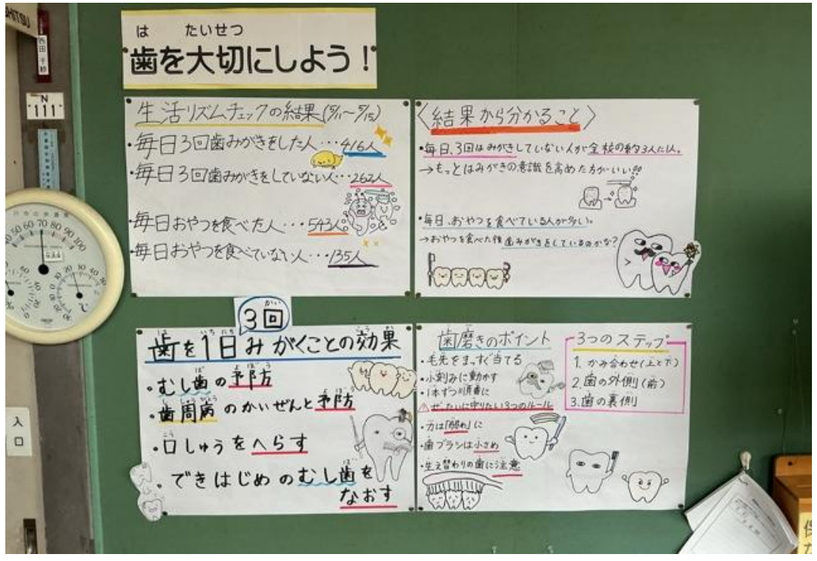
ぴかぴかはみがき大作戦（だいさくせん） パート1

① まずは、ハブラシのチェックからはじめよう！
★ハブラシをうしろからみてみよう。（どちらかに○をつけよう）
・毛が開いて歯が歯している → 買いかえ時期が近づいています。
・毛は見えない。 → このままでOK！

②当てはまるところに○をつけましょう。

	はみがき		歯ぐき	歯みがきをいやがる	歯みがきが回かい以上よ	「シャカシャカおと」がした	つしがしたできあもをげみら	今日のすっきり度	おうちの人から（おうちの人の仕上げがあれば）
	あさ	ひる							
7/4（土）	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	ぴかぴかすっきり ふつう もっとがんばる	・合格！ ・もう少し！ ・もっとがんばれ！
7/5（日）	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	ぴかぴかすっきり ふつう もっとがんばる	・合格！ ・もう少し！ ・もっとがんばれ！
7/6（月）	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	ぴかぴかすっきり ふつう もっとがんばる	・合格！ ・もう少し！ ・もっとがんばれ！
7/7（火）	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	ぴかぴかすっきり ふつう もっとがんばる	・合格！ ・もう少し！ ・もっとがんばれ！

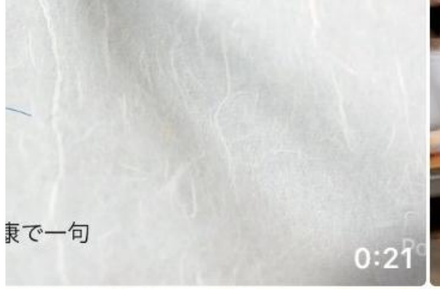




















夏休み　歯の健康チェック

中に、自分の歯肉の状態と歯みがきの仕方をチェックしましょう。

8月31日（月）までに提出しましょう。

❺を記入します。）※❶は、アレルギーの有無にかかわらず、全員行いましょう。

テスターには、『乳糖』が入っています。アレルギーのある人は行わず、鏡でみがき残しがないか確認しましょう

ーテストの仕方】

※カラーテスターは、１人2錠配付します。『1回目の結果』を記入して提出してください。（2回目の結果は提出不要）

通りに歯をみがく。（時間を計る。）

錠剤を取り出して、口に入れる。

左右の奥歯で３０回噛む。

なった錠剤をだ液と一緒に吐き出して、１回だけ、水で口をゆ

まったところを鏡で確認しながら、下の絵に赤いところを塗る

ながら、歯ブラシで赤いところ（よごれ）を落とす。（時間を

❶ 歯肉をチェックしてみよう

☆アレルギーの有無に関わらず、全員が行います。

あなたの歯肉はどっち？

きれいなピンク色	色	茶色、むらさき色	
ひきしまっている	さわった感じ	ブヨブヨしている	
とがった形	形	はれて丸くなっている	
出ていない	血	出ている、歯をみがくと出る	

★鏡を見て、歯肉の状態をチェック【レ】みましょう。

いいですね！

右側に当てはまる数の多かった人は歯肉炎になっているかもしれません。軽い歯肉炎はしっかりと歯みがきをすればよくなることもありますが、ひどいときは歯医者さんへ行きましょう。

すばらしい！

みがきの時間>
前にみがいた時間 2 分
後、きれいになるまいた時間 4 分

❹【当てはまる番号に○をつけましょう】
0：とてもきれいにみがけている。
1：きれいにみがけている。
（1～2ヶ所汚れが残っている）
2：全体に汚れている。
3：汚れが多く残っている。

❺【カラーテストの結果と歯肉の様子の感想や今日から気をつけることなど書きましょう】
☆2・3年生の人は、昨年の結果と比べてみましょう。

去年よりも歯を磨く時間を長くしたり、小刻みに歯ラシを動かして隙間も磨けるように工夫していたつりだったけれど、今回のカラーテストを通して、前の隙間は比較的少なくなったけれど、特に奥歯の間中心部分が磨けていないということに気がつけたの見直したい。また、あまり見えにくい歯の裏側も磨ていないとわかったのでこれから重点的に磨きたい










明日～
フッ化物洗口が始まります！
Q. なぜ毎年度に1回、フッ化物洗口をしているの？
フッ化物洗口とは
フッ化物洗口に取り組んだ人
フッ化物洗口に取り組んでいない人
虫歯を予防するには
歯磨き
甘い食べ物をつかえる
だらだら食事をしない
虫歯を作らない一番の予防方法！
フッ化物洗口の日程
1年
2年
3年
かがやき
火曜日
1・6組
5・6組
1・4組
1・3組
水曜日
3・5組
3・4組
2・5組
2A・2B組
木曜日
2・4組
1・2組
3・6組
4組
フッ化物洗口のやり方
STEP 1
STEP 2
STEP 3
STEP 4
フッ化物洗口の注意点
朝は歯磨きをして来る
コップを持って来る
フッ化物洗口の後30分は水やお茶を飲まない
自分の歯を守るために、
フッ化物洗口に取り組もう



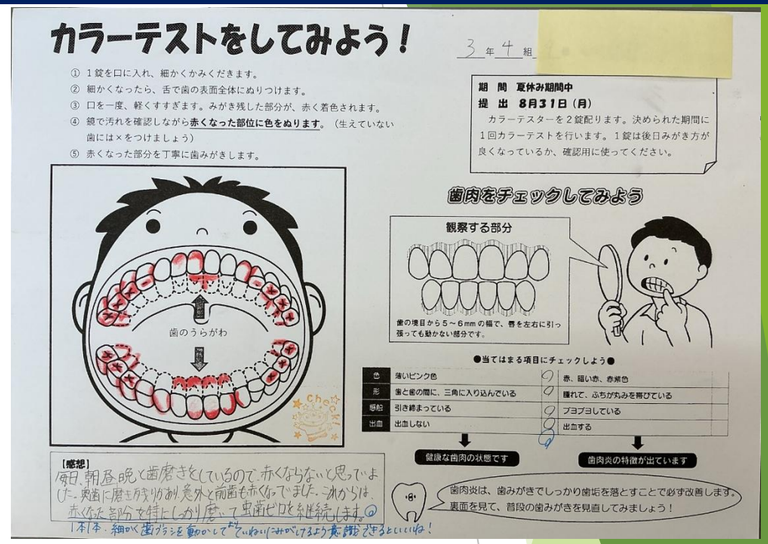


歯科検診の様子





歯垢染色剤の配付



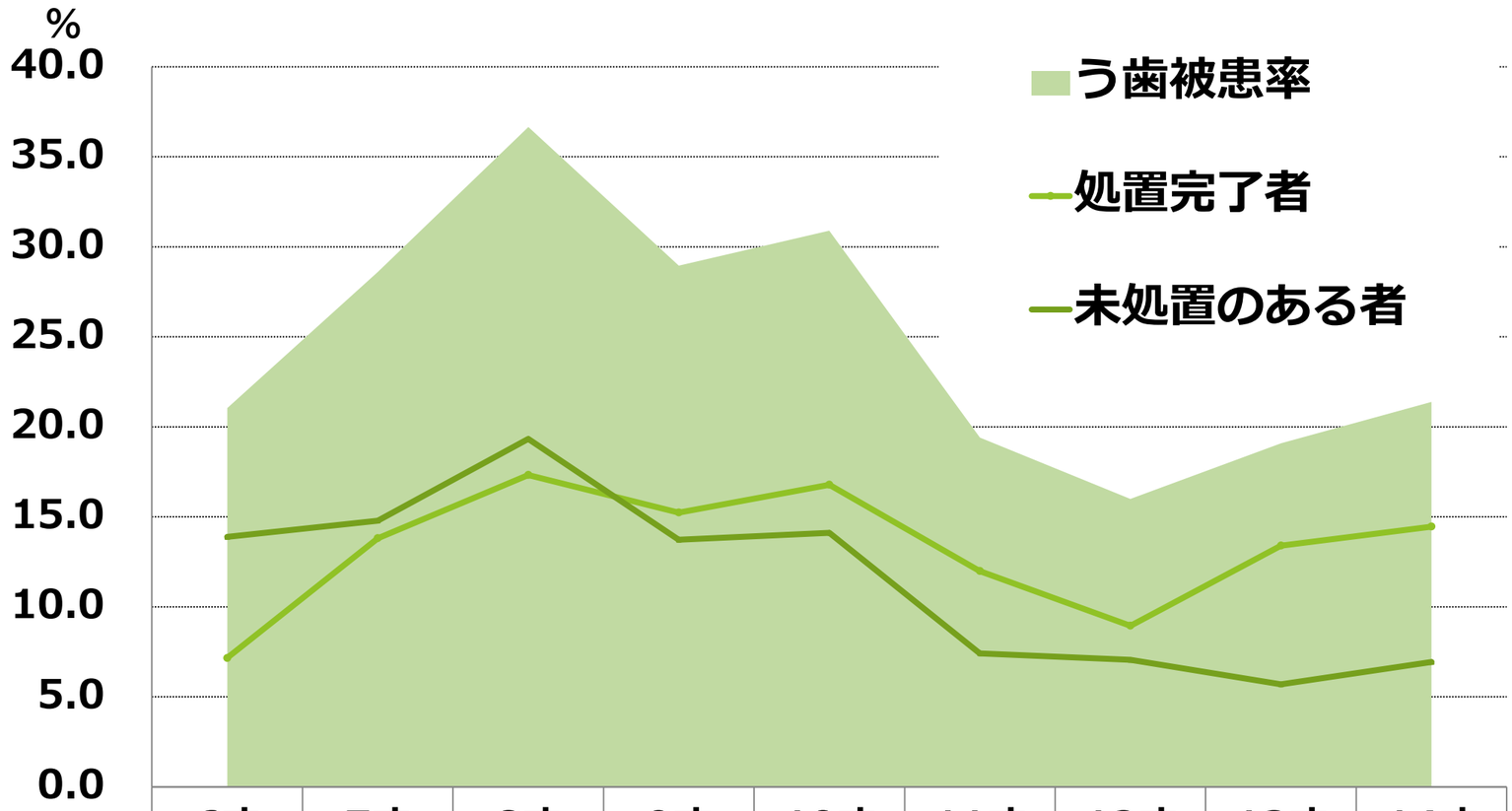
給食後の歯磨き・フッ化物洗口の様子







令和7年度　大垣市児童生徒歯科健康診断の結果



	6才	7才	8才	9才	10才	11才	12才	13才	14才
う歯被患率	21.0	28.6	36.7	29.0	30.9	19.4	16.0	19.1	21.4
処置完了者	7.2	13.8	17.3	15.2	16.8	12.0	8.9	13.4	14.5
未処置のある者	13.9	14.8	19.3	13.7	14.1	7.4	7.1	5.7	6.9

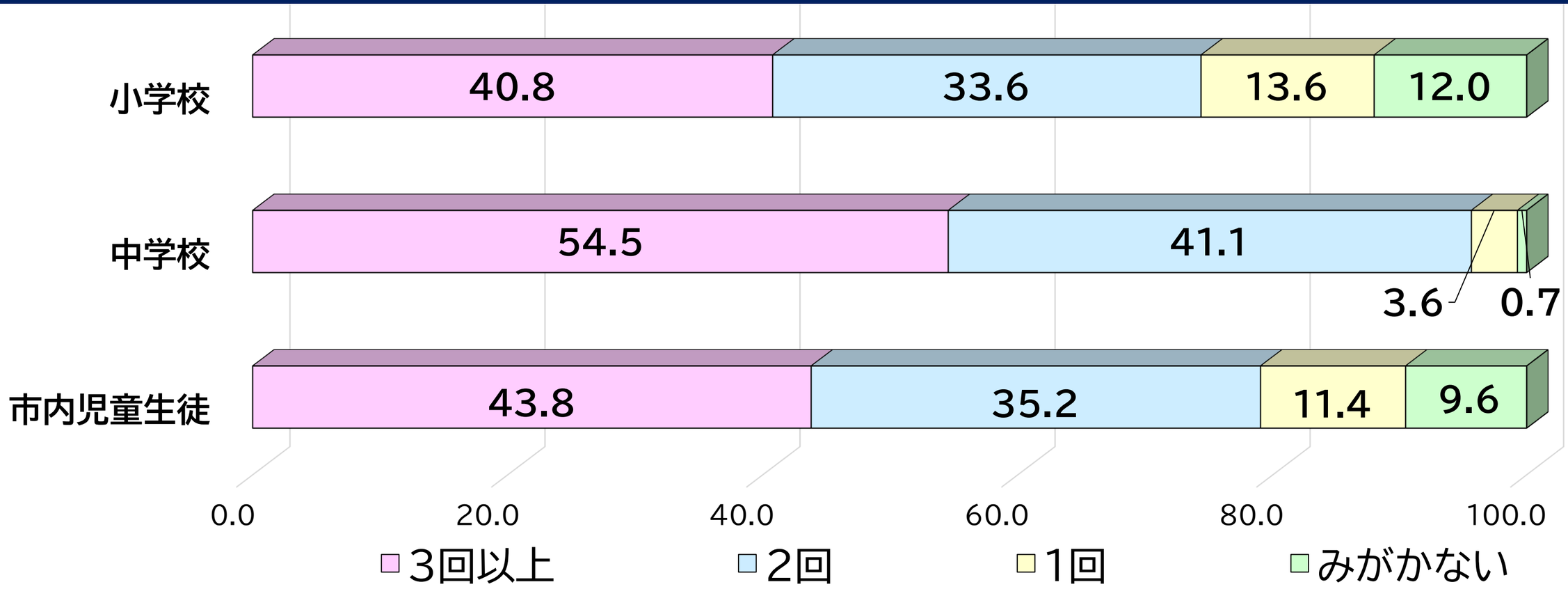
中学校１年生DMF指数

大垣市　0.36本
全国　0.53本

う歯被患率
（乳歯＋永久歯）

小学生　29.4%
中学生　18.7%

令和7年度　1日の歯磨き回数のアンケート結果



1日３回歯磨きができる児童生徒

小学生	40.8%
中学生	54.5%
市内児童生徒	43.8%

歯磨きをしないと答えた児童生徒

小学生	12.0%
中学生	0.7%
市内児童生徒	9.6%

【４つの健康課題】　＝　子供たちに付けたい資質・能力（目指す姿）

生涯の健康を支える『４つの力』



情報入手の力

健康に関する情報を自ら入手し、
適切に活用する力を養います。





自他尊重

自分自身のことも、周りの人のことも
同様に大切にしようとする心を育みます。





意思決定行動

周囲に流されず、自ら意思決定や
行動の選択を行う力を養います。





関わる力

多様な他者と適切にコミュニケーション
をとり、関わり合う力を養います。

引用：『現代的健康課題を抱える子供たちへの支援』平成２９年３月　文部科学省
参照：令和７～９年度　岐阜県養護教諭研究部会　研究構想

研究仮説

養護教諭の専門性を統合的に発揮し
コミュニケーションを生かした歯科保健教育の実践

児童生徒に生涯の健康を支える、
４つの力（情報入手・自他尊重・意思決定・関わる力）を
育成することができる

実践内容

1 コミュニケーションを生かした歯科保健教育の工夫

2 養護教諭33人の対話的学びの工夫

3 目指す児童生徒の姿を明らかにするための
ルーブリック表の作成

５つのラボの強みを生かした統合的な実践

エデュケーションラボ

主体的に学びたくなる
授業・保健指導の工夫

ツールラボ

対話が生まれる媒体
ICT活用の工夫

ネットワークラボ

人や組織とのつながり

スマイルサポートラボ

個別の課題に合わせた
指導の工夫

マネジメントラボ

生徒主体の活動
チーム学校での取組

５つのラボの強みを生かした統合的な実践

保健指導
＜授業＞
＜児童生徒同士の
学びあい活動＞

保健管理
組織活動

個別指導

ーークラボ
との つながり

ツールラボ
対話が生まれる媒体
ICT活用の工夫

マネジメントラボ
生徒主体の活動
チーム学校での取組

実践１

コミュニケーションを生かした歯科保健教育の工夫

○ エデュケーションラボの実践



ICTの活用



異学年交流
授業



カラーテスト
の実施



歯科衛生士、
養護教諭による
歯みがき教室



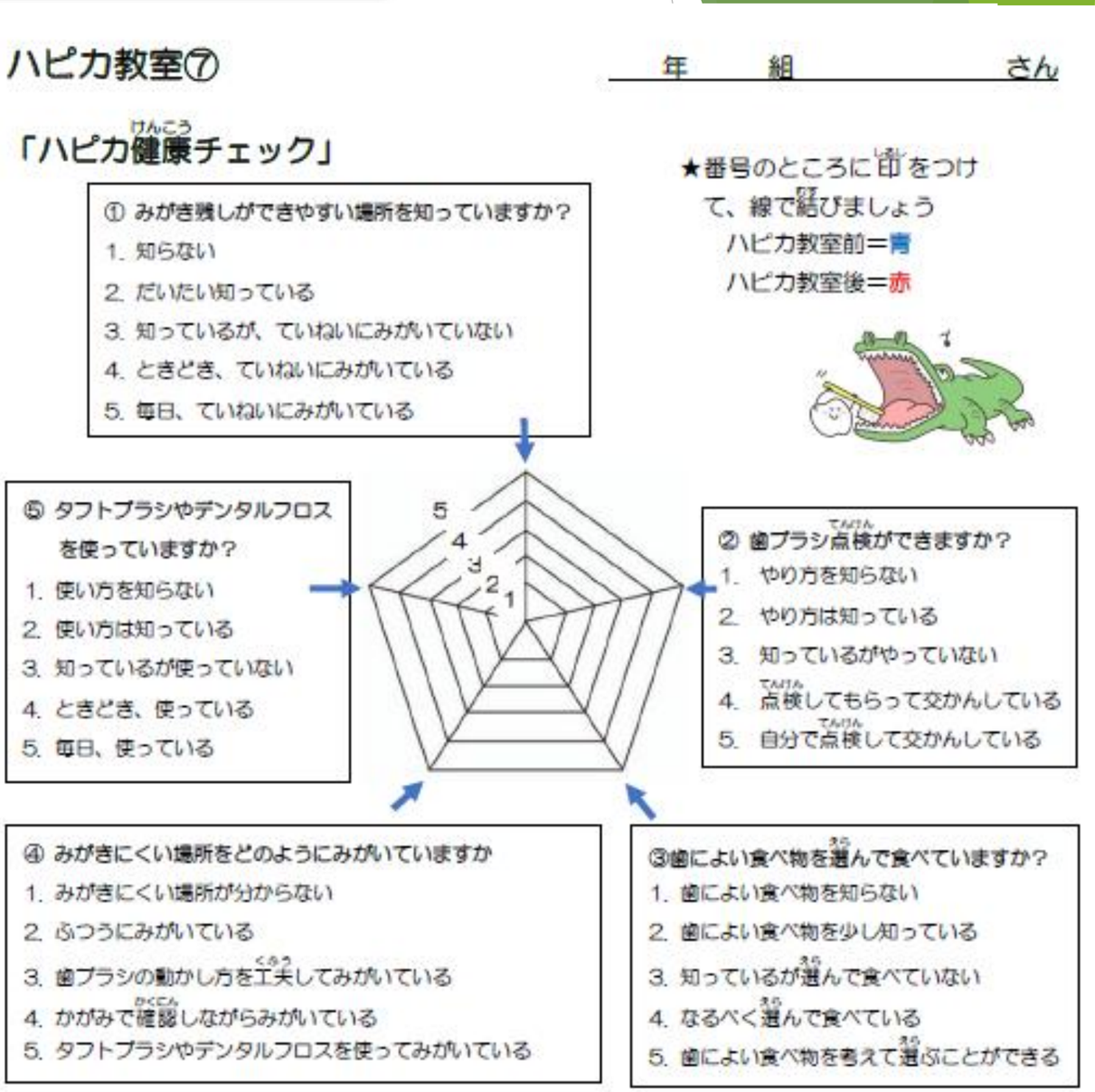
児童保健委員会に
よる読み聞かせ

○ スマイルサポートラボの実践

①ハイリスク児童生徒への個別指導



・子供自身が自分の歯や口の健康について振り返ることができる
・学校と家庭をつなぐきっかけになる



②学校歯科医との連携



学級活動で
個別の歯科指導







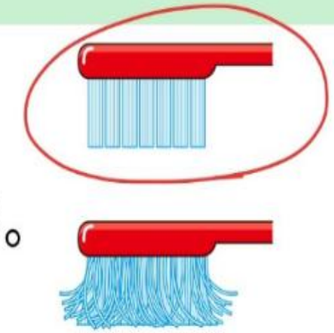
ハイリスク者を対象とした
個別の歯科指導



○ ツールラボの実践

①ICTを活用した保健指導（異学年交流）

〇ハブラシチェック
あてはまるほうを
〇でかこみましょう。



たんとう

〇はみがきチェック
できているかチェック☑をしましょう。

☑かるい力でみがけていますか

☑みがくばしょによってハブラシのむきをかえていますか

〇せんぱいからのアドバイス

はとはのあいだをみがくとなおよい



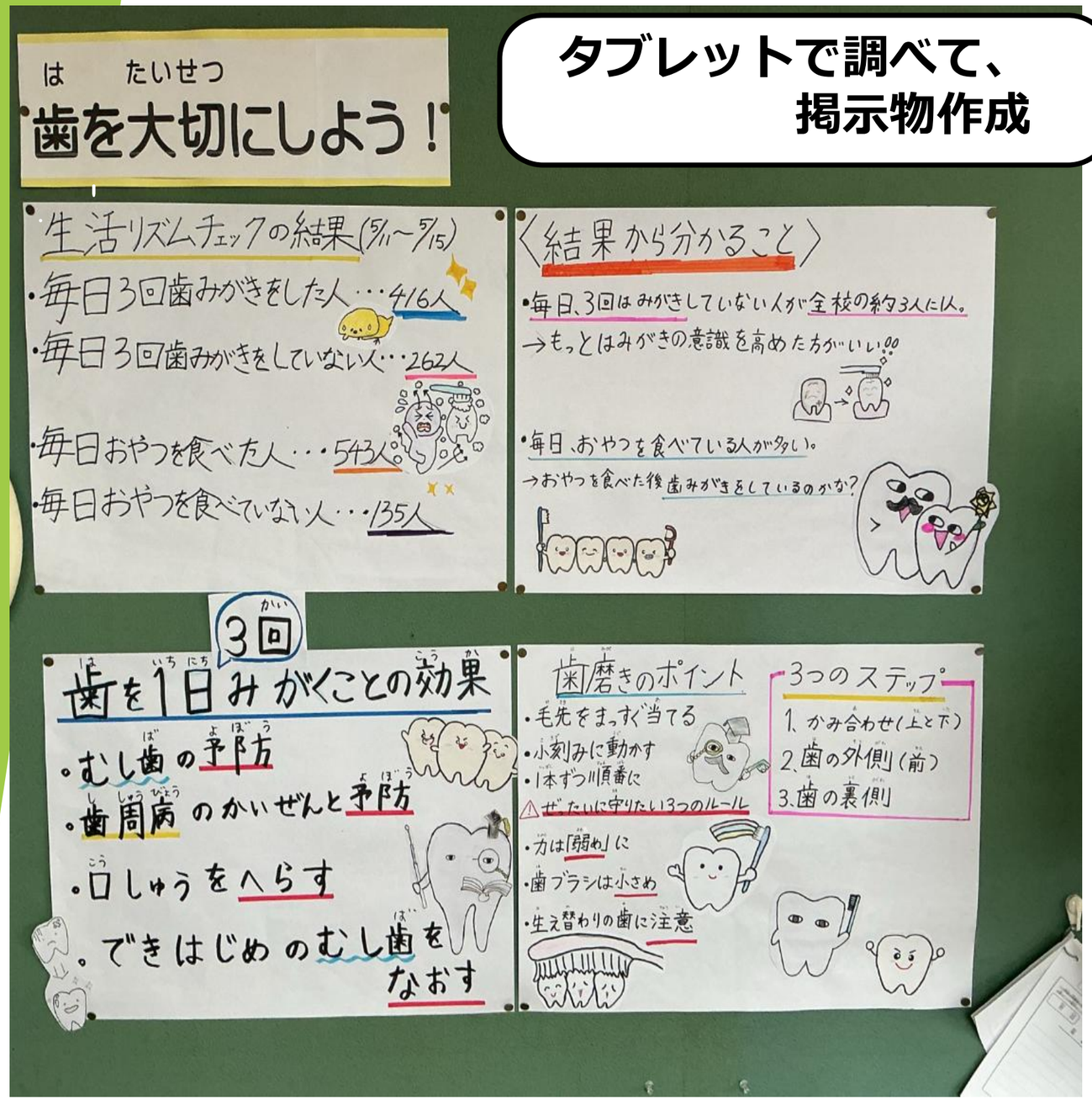
すごくうまくできていた
つづけよう!!



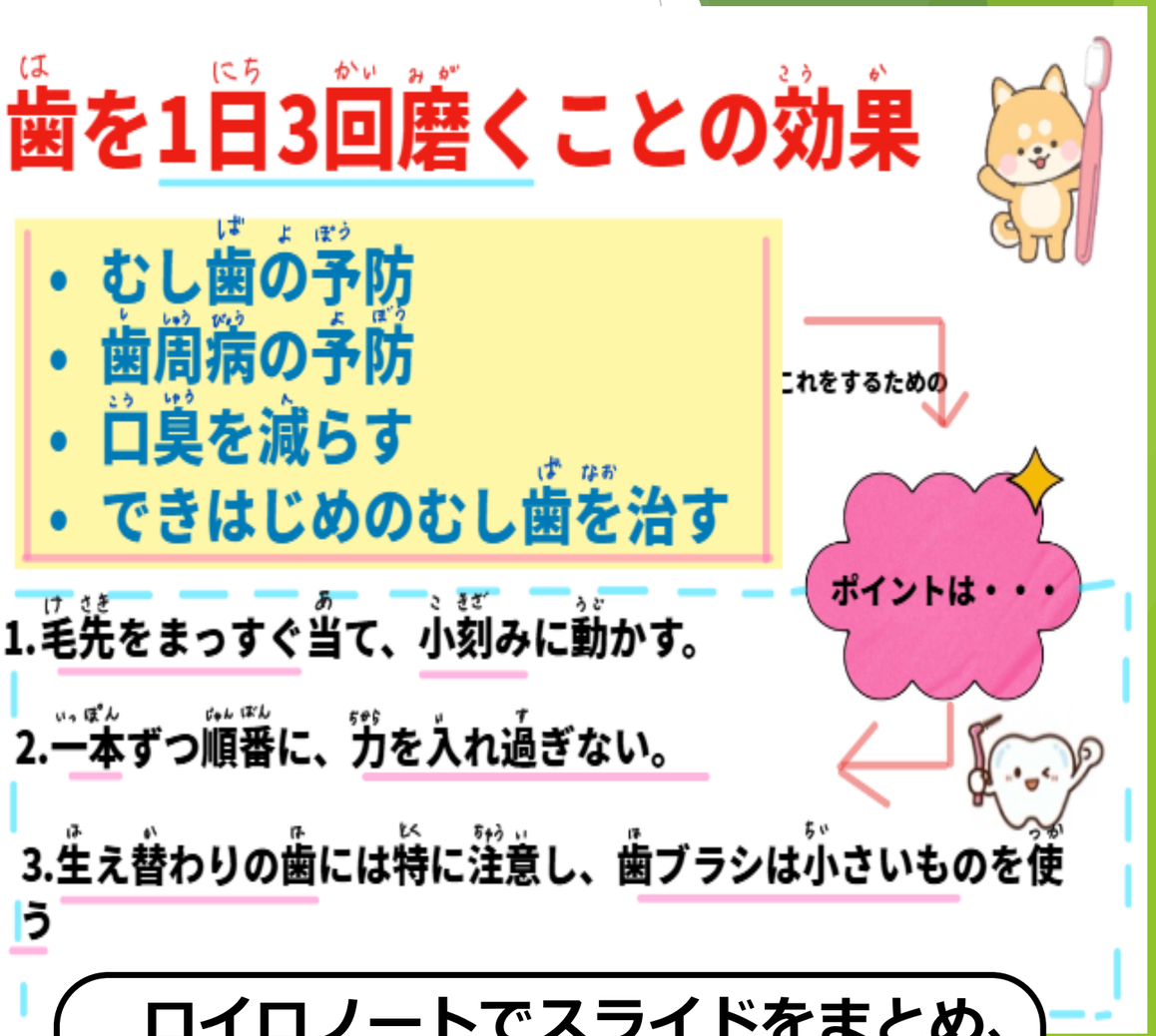
ロイロノートを活用した
ワークシート
上級生から下級生に
アドバイスを書いて送っている

②保健委員会が作成したツール

タブレットで調べて、
掲示物作成



児童自ら調べ、児童の言葉で
全校へ発信！！



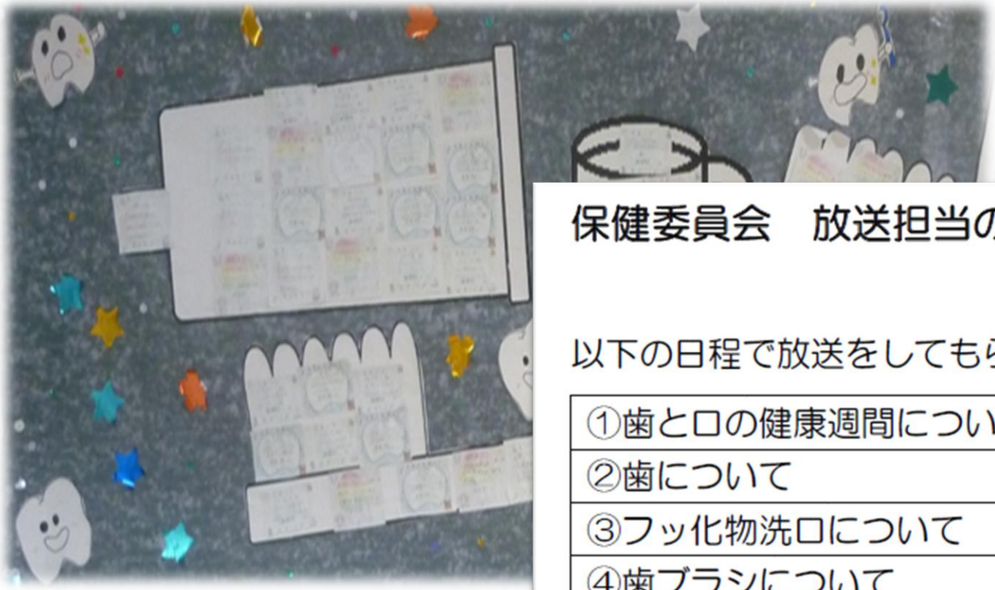
ロイロノートでスライドをまとめ、
各クラスへミニ保健指導を実施

○ ネットワークラボの実践

４つのキーワード

つながり　**連携**　**コミュニケーション**　**情報提供**





保健委員会　放送担当のみなさんへ

以下の日程で放送をしてもらいます。

①歯と口の健康週間について	６月４日（木）	６－３
②歯について	６月５日（金）	５－２
③フッ化物洗口について	６月８日（月）	５－４
④歯ブラシについて	６月９日（火）	５－１
⑤歯医者さんへ行こう	６月１０日（水）	６－１
⑥８０２０運動について	６月１１日（木）	５－３
⑦振り返り	６月１２日（金）	６－２

児童の委員会活動で、他学年とのつながりを通して
給食後の歯磨きの意識を高める

４つのキーワード

つながり

連携

コミュニケーション

情報提供









保健指導で歯科医や学生などとの連携を通して、専門的な知識を学ぶ

４つのキーワード

つながり

連携

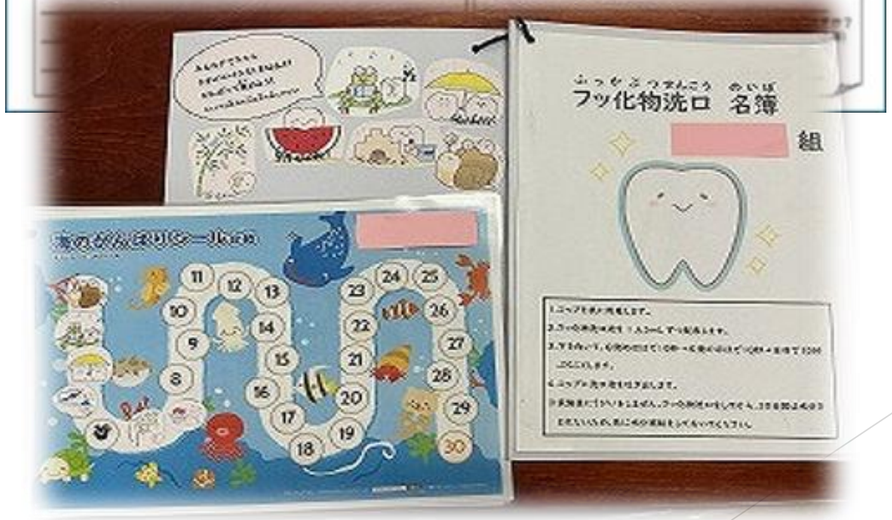
コミュニケーション

情報提供











歯科に関する情報を発信することで、意識を高め、担任との協力体制を築く

実践２

養護教諭３３人の
対話的学びの工夫

養護教諭　33人での実践交流会

5月
キックオフ交流会

6月
アップデート交流会

7月
クロストーク交流会

8月
一人旅交流会

ワールドカフェ方式で交流
- 自分のラボのコンセプトを他のラボとの交流を通して共有する
- 他のラボの良さを結合したり、新たな知見を得ることで、自校での工夫につなぐ













エデュケーションラボ × ネットワークラボ

交流会で学んだこと

指導の前後に、アンケートによる実態調査をして、指導に生かす

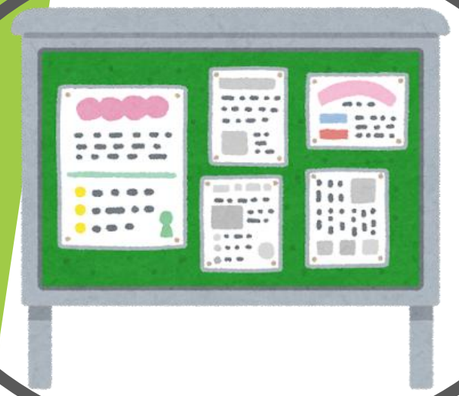
様々な場面で個別の変容を捉えることができるように意識して、子供の観察を継続する

子供のやる気やモチベーションを上げるために、職員へ周知し、学校全体で取り組む

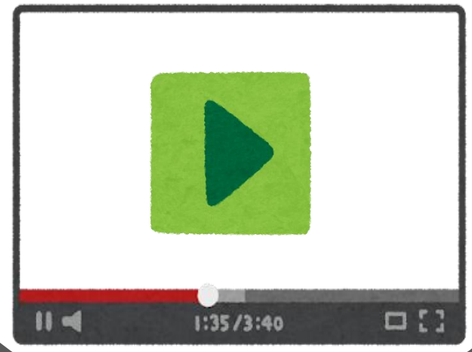
スマイルサポートラボ × マネジメントラボ × ツールラボ

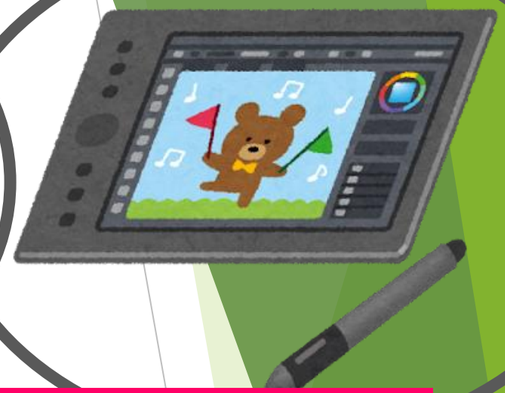
交流会で学んだこと

- ICTやツールを活用し、意識や行動が継続できる方法を考える
- 子供と直接コミュニケーションが取れるワークシートの工夫
- 職員全体で意識を共有し連携して取り組む
- 指導を行う時間の確保について、校内で共通理解を図る









複数のツールを組み合わせることで最強のツールになる！

ツール　“きっかけ”　＋　他のラボとのつながり（多面的なアプローチ）　＝　行動変容







実践３

目指す児童生徒の姿を明らかにするためのルーブリック表の作成

ルーブリック表

	4 （自律・主体的）	3 （実践できる）	2 （意識のめばえ）	1 （受動的）
情報入手	自ら情報を探し、 比較・活用している	必要な情報を集め、 活用している	与えられた情報を 整理している	情報を受け取るのみ
意思決定	自分で考え、選択し継 続して行動している	考えて行動している	促されて 行動している	行動に結びつかない
自他尊重	自分や他者を大切にする 言動や行動がみられる	他者を尊重する姿が みられる	意識はあるが、 行動は不十分	関心が薄い
関わる力	自ら関わりを広げて いる	他者と関わることが できる	限定的な関わり	関わりが少ない

マネジメントラボ　子どもたちにつけたい資質・能力(ルーブリック表)

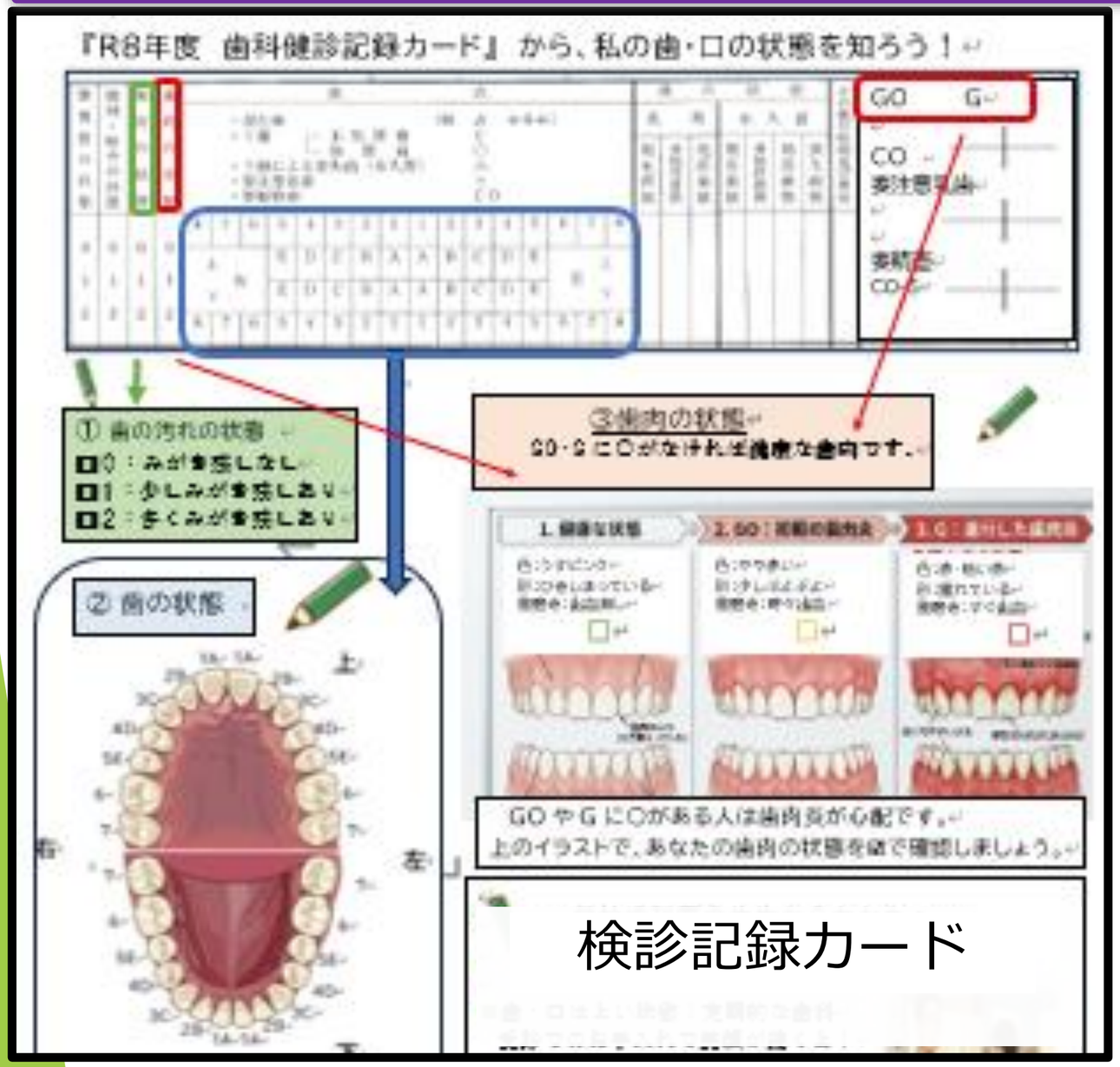
資料1－(2)　マネジメントLabルーブリック表　　【　目指す子どもの姿　④ 他者と関わる力 】

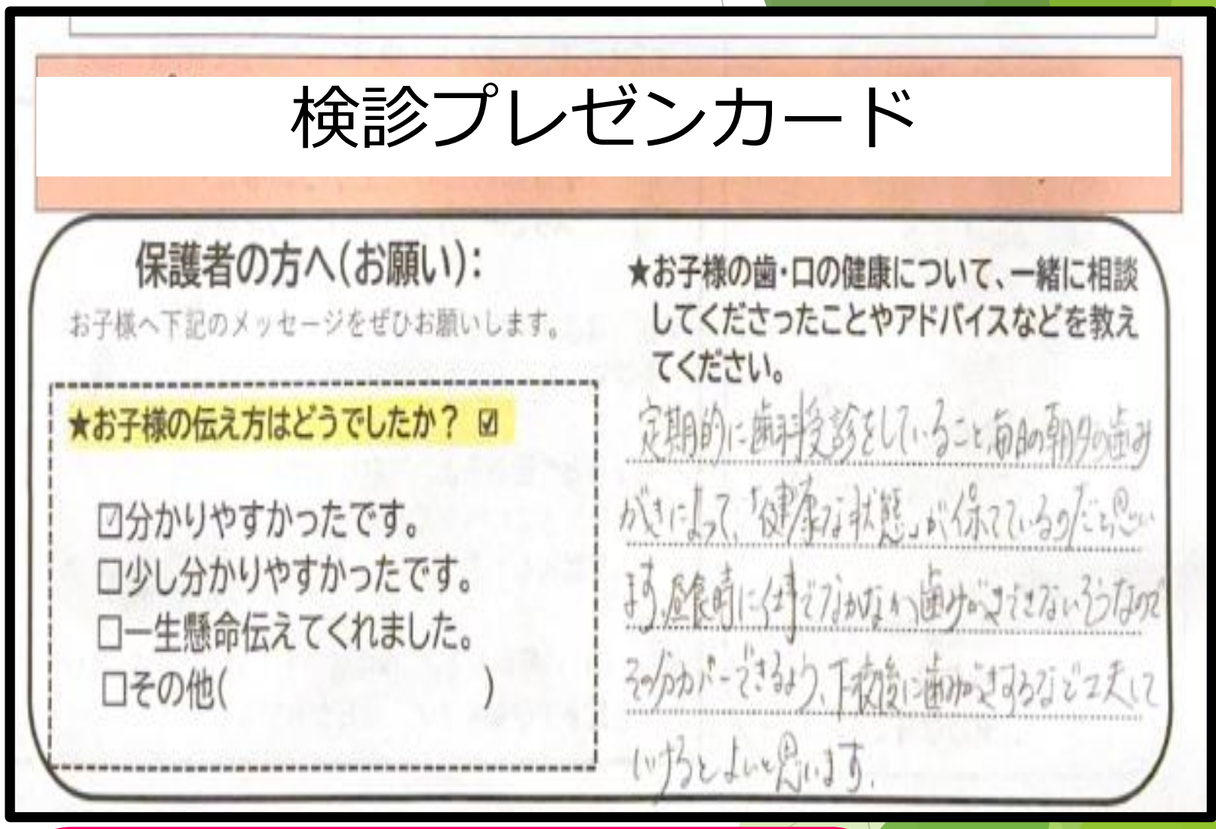
ルーブリック(評価段階)	関わり方のカテゴリー(小項目)	具体的な目指す子どもの姿	主な場面・対象(補足)
レベル4:自ら関わりをひろげている	① 情報発信・啓発(積極的な発信)	自分の歯・口の健康に関する気づきや工夫を積極的に発信できる	短学活／生徒・職員
		言葉のかけ方を工夫して歯みがきを呼びかけることができる	日常／生徒
		歯と口の健康のために、クラスの仲間に工夫した呼びかけができる	日常／生徒
		保護者に歯科健診の結果を自分の言葉で分かりやすく説明できる	家庭生活／家族(生徒)
		[illegible]	[illegible]
	② 対話・相互作用(双方向の深まり)	日常の中で、歯と口の会話をし、歯と口の健康を大切にした生活を送ることができる	日常／生徒・職員
		意識が高まることで歯と口の対話(コミュニケーション)の相互作用が生まれる	日常／生徒
		仲間同士で、歯と口について交流(会話)をすることで、自分の生活と比較あるいは	[illegible]

マネジメントラボの実践

具体的な目指す子供の姿

保護者に歯科検診の結果を自分の言葉でわかりやすく説明できる



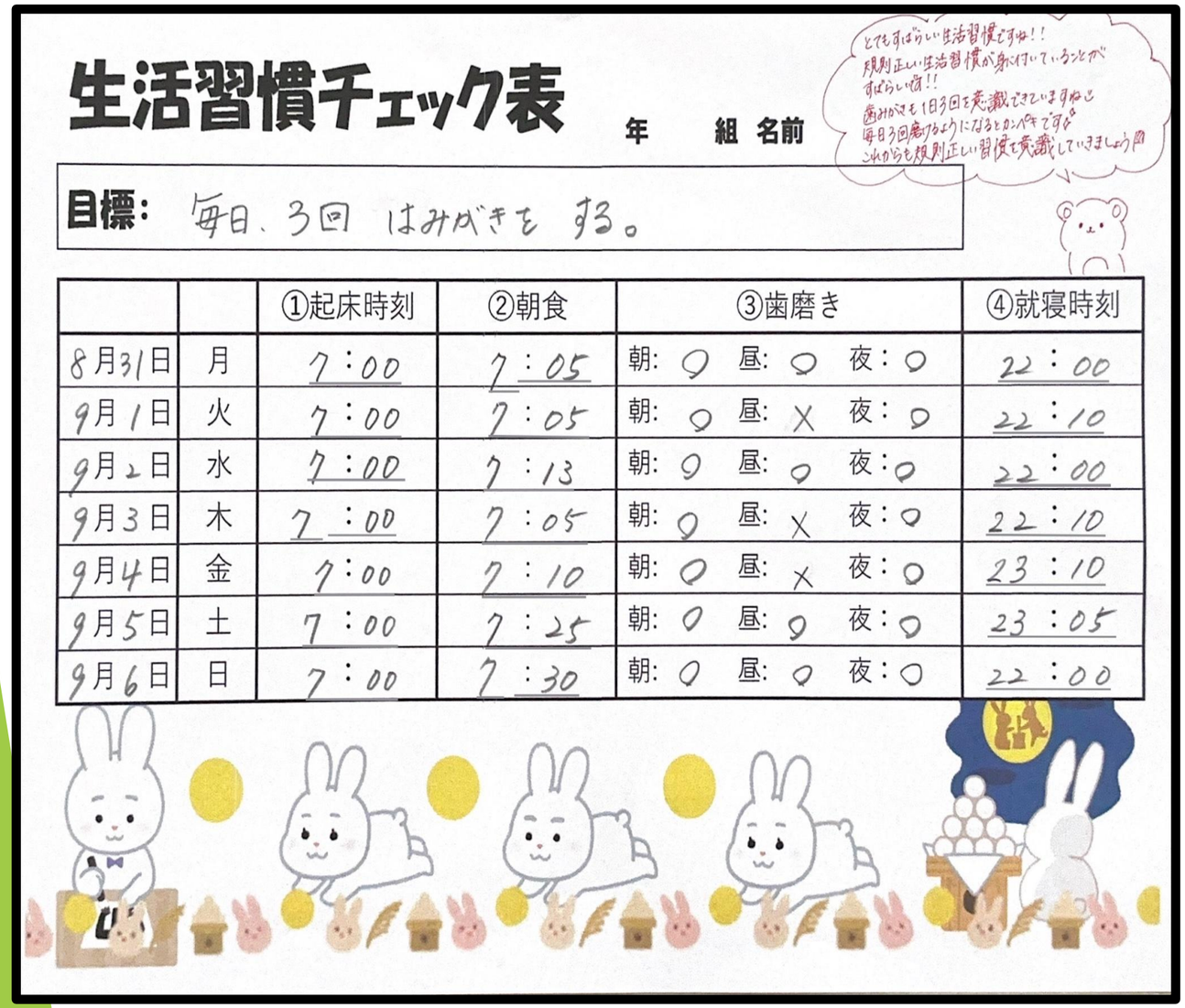


自分の言葉で分かりやすく
説明できました
定期的な歯科受診で
健康な歯ですね



具体的な目指す子供の姿

**生活リズムに応じて、
継続的な歯磨きが定着している**



生活習慣チェック表

年　組　名前

とてもすばらしい生活習慣ですね!!
規則正しい生活習慣が身に付いているってかっこいい!!
歯みがきも1日3回を意識できていますね。
毎日3回磨けるようになるとカンペキです。
これからも規則正しい習慣を意識していきましょう。

目標: 毎日、3回 はみがきを する。

		①起床時刻	②朝食	③歯磨き	④就寝時刻
8月31日	月	7:00	7:05	朝:○ 昼:○ 夜:○	22:00
9月1日	火	7:00	7:05	朝:○ 昼:× 夜:○	22:10
9月2日	水	7:00	7:13	朝:○ 昼:○ 夜:○	22:00
9月3日	木	7:00	7:05	朝:○ 昼:× 夜:○	22:10
9月4日	金	7:00	7:10	朝:○ 昼:× 夜:○	23:10
9月5日	土	7:00	7:25	朝:○ 昼:○ 夜:○	23:05
9月6日	日	7:00	7:30	朝:○ 昼:○ 夜:○	22:00

具体的な目指す子供の姿

仲間同士で歯と口について会話をすることで、行動に移すことができる



多様なアプローチを取り入れて、今後目指す子供の姿
【自ら意思決定・行動選択する力】

ツール	・給食後に歯磨きをする姿 ・仲間同士で交流する姿	ロイロノートを使用した実践
エデュケーション	・歯や歯ぐきの健康状態を自ら観察・確認する姿 ・適切な歯ブラシを使用する姿	学校歯科医と連携した実践
スマイルサポート	・自分の歯磨き習慣について振り返る姿 ・自ら歯を磨こうとする姿	継続した行動変容を促す実践
ネットワーク	・給食後に歯磨きをする姿 ・保健委員会を中心に進んで呼びかけをする姿	職員の協力体制を構築した実践
	・磨き残しを意識した歯磨きの姿 ・歯科情報や改善点を考察	学級担任を巻き込んだ実践

成果

〇コミュニケーションを通して、児童生徒の感情を揺さぶることで、やってみよう、続けようとする児童生徒が増えた

〇実践交流会で、養護教諭間の交流を深めることで、新たな気付きを得たり、次の新しい実践につなぐヒントを得ることができた

課題

▲実践後に高まった意識を、毎日の歯磨きなどの行動や習慣として定着させるための継続した働きかけが必要である

▲ルーブリック表を作成しながらの実践だったため、実践後の活用が不十分だった。これからの実践で活用していき、児童生徒の実態に合うルーブリック表となるよう工夫を重ねたい

学校 ⇔ 地域
（学校歯科医）





児童生徒 ⇔ 家庭



養護教諭
⇔ 養護教諭



児童生徒 ⇔
児童生徒

養護教諭
⇔ 学校内チーム



５つの『対話』で深める歯科保健教育



ご清聴
ありがとうございました









写真：大垣市HPより引用

みんなが学び交わり成長する文教のまち大垣